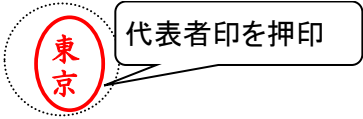


< 記入例 >



正確な団体名を記入

申請団体名 : 東京一丁目町会

変更理由書

令和6年度地域の底力発展事業助成の交付決定を受けた事業の実施に伴い、下記のとおり事業の一部に変更がありますので、報告します。

(例1) 支出をしなくなった場合	変更内容		お茶代の未支出		支出科目	打合せ経費
	金額	申請額	(単価) 120 円 × (個数) 20 本 = (合計金額)	2,400 円		
		実績報告額	(単価) 0 円 × (個数) 0 本 = (合計金額)	0 円		
	変更理由		自治会員が各自持ち寄り、経費が発生しなかったため。			
(例2) 購入数が増えた場合	変更内容		のぼり代の支出		支出科目	物品購入費
	金額	申請額	(単価) 2,000 円 × (個数) 2 本 = (合計金額)	4,000 円		
		実績報告額	(単価) 2,000 円 × (個数) 6 本 = (合計金額)	12,000 円		
	変更理由		防災イベントの会場に設置するのぼりについて、当初の予定では必要本数は2本であったが、会場が広く分かりにくいことが分かったため、4本購入した。			
(例3) 新たに支出することになった場合	変更内容		地図代の支出		支出科目	物品購入費
	金額	申請額	(単価) 0 円 × (個数) 0 冊 = (合計金額)	0 円		
		実績報告額	(単価) 1,296 円 × (個数) 1 冊 = (合計金額)	1,296 円		
	変更理由		防災マップの作成のため、当初は自治会が所有している住宅地図を使用する予定であった。しかし作成に当たって、地図の内容が古いことが判明し、最新の地図が必要となったため、購入した。			
(例4) 実施期間を変更する場合	変更内容		実施期間の変更		支出科目	
	金額	申請額	(単価) 円 × (個数) 冊 = (合計金額)	円		
		実績報告額	(単価) 円 × (個数) 冊 = (合計金額)	円		
	変更理由		3月14日から3月31日に実施を予定していた「防犯パトロール」について、警察署等との調整により、ひったくりなどの事件の発生件数がより多い2月に実施した方が効果が高いことが判明した。そのため、実施時期を2月1日から2月13日とし、これに伴い反省会を2月14日に行い、事業を終了することとした。			

作成手順

- ① 交付申請時の収支予算書の内容に変更が生じる場合、変更前に東京都に電話で相談する。
 - ② 変更内容について承認を受けたものについて、様式に記入し、FAX又はメールで提出する。
 - ③ 原本は、実績報告書提出時にあわせて提出する。
- ※ 助成対象外経費については、本書類を提出する必要はありません。